

第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画

重点取組 ～重層的支援体制整備事業～

佐賀市社会福祉協議会の取り組み

- ①アウトリーチ等を通じた継続的支援事業
- ②参加支援事業
- ③地域づくり事業



社会福祉法人 佐賀市社会福祉協議会

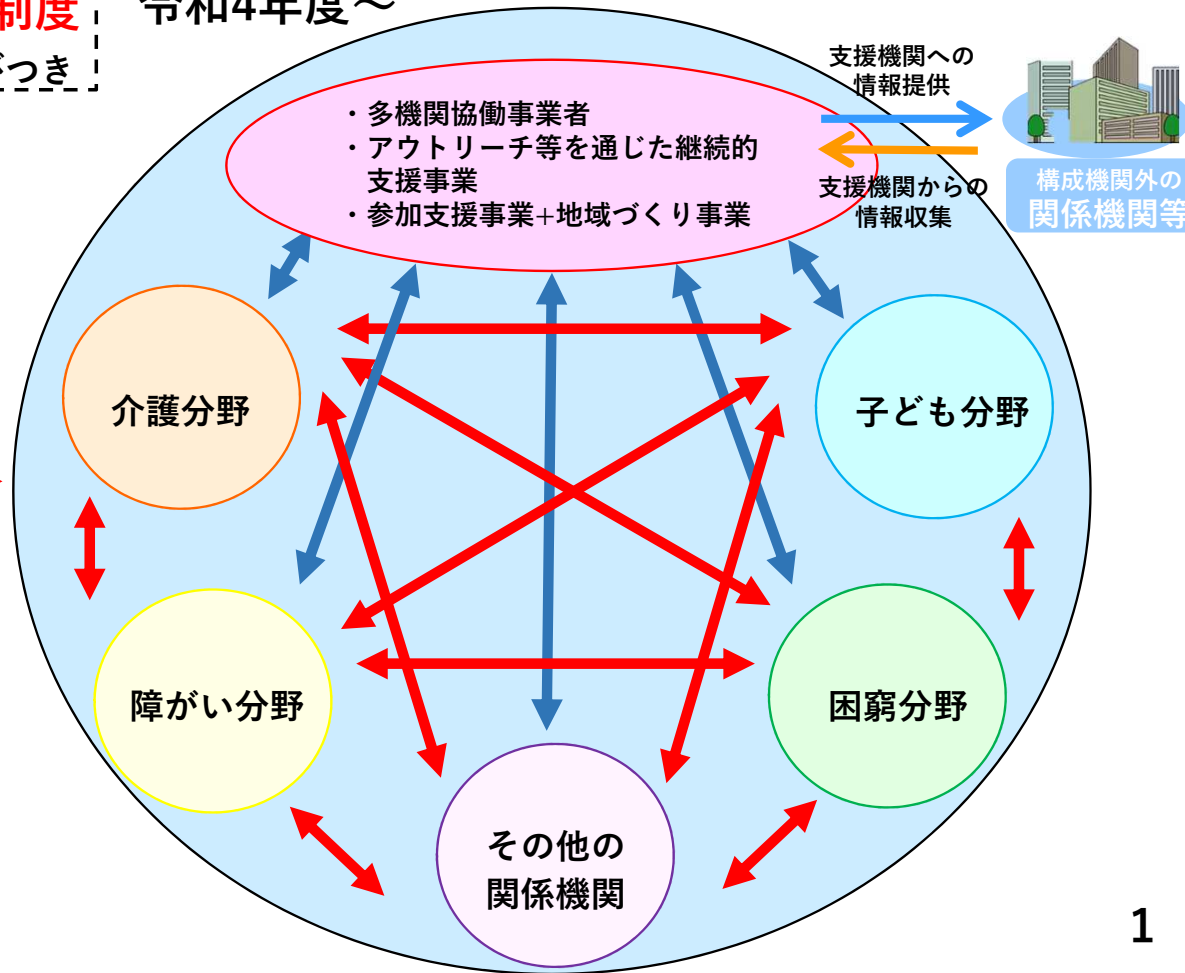
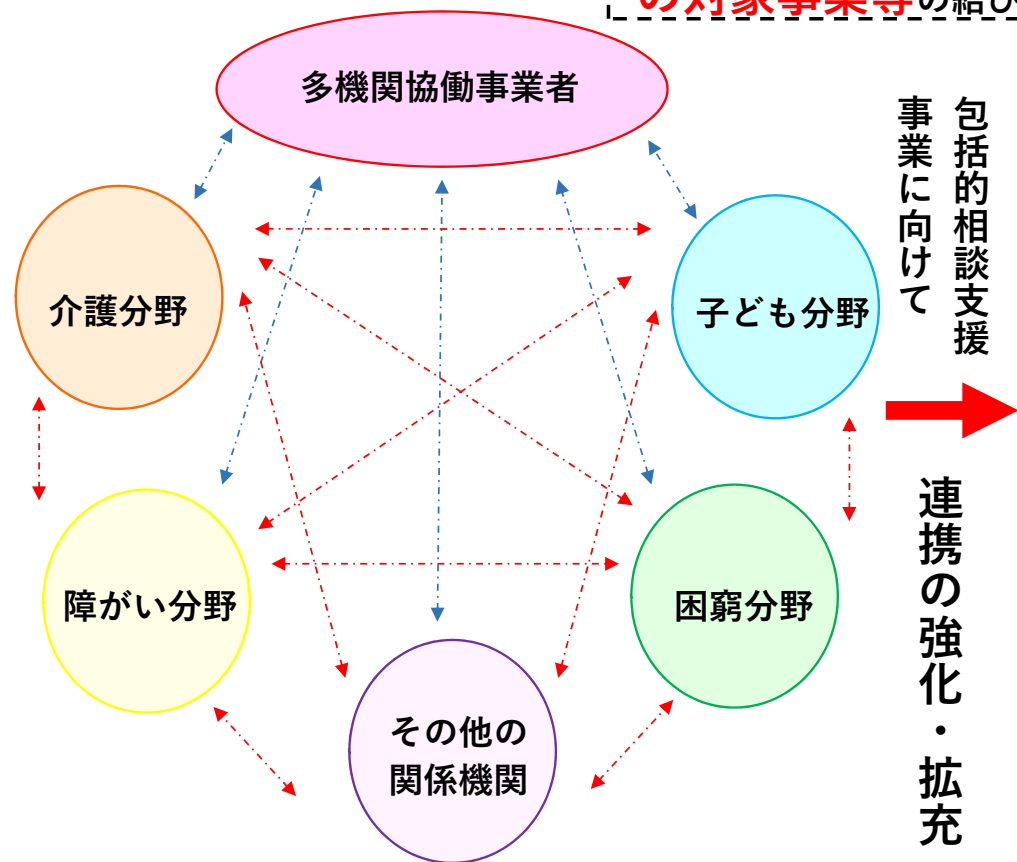
重層的支援体制整備事業の取り組み

令和3年度

多機関協働と既存制度
の対象事業等の結びつき

令和4年度～

多機関協働と支援機関との
双方向の結びつきに加え、
各分野同士の結びつきを強化



◆アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

相談に対して待ちの姿勢から積極的に地域に出向き、支援が届いていない人に支援を届けたり、会議や関係機関とのネットワークの中から潜在的な相談者を見つけ、対象者との信頼関係の構築に向けた支援に力点を置くように目指していく。

◆参加支援事業

本人の希望やニーズに合わせて、**社会とのつながりづくりを支援する事業**であり、すでに地域で実施されている参加の場（就労場所、ボランティア、地域活動など）へのマッチングを行う。今ある場で、本人や家族の希望やニーズと合わない場合は、今ある参加の場に働きかけ**新たな参加の形を模索し、創り上げたり、全く新しい参加の場を創る**こともある。社会参加の場が見つかったら、本人の状態や活動の状況を見守り、本人が活動を続けられるよう支援を行う。

◆地域づくり事業

人と人、人と地域がつながり支え合うような取組が生まれやすい環境を整える事業であり、地域の中で、属性や世代を問わない居場所づくりに取り組んだり、地域で行われている事業や活動を把握し、必要とする人や地域とつなげるなどのコーディネートを行っていく。

参加支援事業 + 地域づくり事業の例

参加支援事業

相談



普段、地域と交流がなく、寂しく過ごしている

ニーズにより



地域団体あり



地域団体につなぐ



地域団体なし



地域住民に相談

地域づくり事業



ともに活動



団体の活動継続



地域と検討



新しい居場所を創る

重層的支援体制整備事業の取り組み

各団体の連携強化

